

2021年10月25日  
日 本 銀 行

## 中国人民銀行との為替スワップ取極の延長について

日本銀行は、中国人民銀行との間で、両国の信用秩序を維持し、もって経済発展のための経済金融活動を下支えする観点から締結している人民元および日本円を相互に融通するための為替スワップ取極について、2024年10月25日まで期限を延長することを決定した。なお、本取極による引出限度額は不変（本行において2,000億人民元、中国人民銀行において3.4兆円）である。

日本銀行は、本邦金融機関の人民元の資金決済に不測の支障が生じ、わが国金融システムの安定確保のために必要と判断する場合には、本スワップ取極を活用して、人民元の流動性供給を行う方針である。